

ホ ッ プ ！

神守中学校

令和4年度 第1学年

学年通信 第9号

令和4年7月12日発行

いのちの授業を実施しました！



1年生は7月1日（金）にA組・C組・D組が、7月5日（火）にB組・E組がいのちの授業を実施しました。

津島市保健センターから保健師・助産師の方を講師に招き、命の尊さを動画で学んだり、妊婦体験（各学級の代表生徒が体験）をしたり、赤ちゃん人形を用いた抱っこ体験を行いました。下に生徒の感想を載せました。

ご家庭でも、いのちの授業を通して学んだことを話題にしていただけると幸いです。

【赤ちゃん人形を抱っこした感想】

- 本当の赤ちゃんとだいたい同じ重さだと思うと、お母さんは自分がおなかの中にいた時はたんへんだったのだろうかあとと思いました。

【授業の感想】

- 赤ちゃんはすごくがんばって生まれてきていて、お母さんもすごくがんばって産んで、育てて。命というのはがんばって生まれてきたあかしで、この世に一つしかないかけがえのないものだと分かりました。
- 赤ちゃんが生まれてくるまではけっこう時間が必要だけど、自分で出てこようとする生命力がすごいなと感じました。私がもしも子どもをさずかった時は、この授業で学んだことをいかして、大切に育てていきたいです。

抱っこの仕方とかも学べたので、首がちゃんとすわるようにもりたいと思いました。